

31127 健康教育論Ⅰ（理論） Health education theory I		2 年次～ 前期 1 単位	
担当者	浦橋 久美子／坂間 伊津美	履修可能学科	N 必
		関連資格	保健（N）
サブタイトル	保健行動を促すための基礎的な理論を学ぶ		
授業内容 ・ ねらい	<p>健康教育は健康的な生活実現に向けての支援である。その実現へ向けての国際的な取り組みであるヘルスプロモーションを取り上げ、健康教育との関連を理解する。また、その活動を支える概念を理解するとともに、人々が健康になるための行動（保健行動）をしようとするときに関与するさまざまな要因や保健行動を促すための基本的な理論を理解する。さらに人々が健康づくりに主体的に取り組める支援のあり方について考える。</p> <p>この授業では、健康教育の基盤となる理論や概念を理解し、効果的な健康教育の展開するために必要な能力を養うことを目標としています。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康教育の定義・目的・対象、健康教育の変遷 2. 健康教育とヘルスプロモーション 3. 健康教育の基盤となる理論・概念2（エンパワメント、自己効力感） 4. 健康教育の基盤となる理論・概念3（保健信念モデル、変化のステージモデル） 5. 健康教育と健康学習 6. 健康教育が展開される場の特徴と実践例1 7. 健康教育が展開される場の特徴と実践例2 8. 保健行動を促すための理論・概念の総まとめ 		
教科書 参考書	<p>教）標準保健師講座2 地域看護技術 医学書院 2009年 参）健康教育 ヘルスプロモーションの展開 日本健康教育学会編 保健同人社 2006年、行動科学、健康づくりのための理論と応用 改訂第2版 南江堂、2009年</p>		
評価方法	試験、レポート等から総合的に評価する。		
事前準備学習 履修条件等	解説する理論については教科書等で事前に予習をして授業に臨むこと。		